

地方創生推進交付金

(1)ご当地アニメーションを活用した移住定住促進プロジェクト

重要業績評価指標 (KPI)		基準値 平成26年	平成29年	平成30年	目標値 平成31年
1	20歳～24歳の転出超過人口	年度目標値	126人	100人	70人
		実績値	55人		
これまでの取組と実績値の分析及び今後の取組		<p>転出超過の多い若年層に対し訴求効果の高いアニメに着目し、本市のPRを行うため、ご当地アニメ「サクラノチカイ」を制作し、そのコンテンツを活用した様々な取組を実施している。</p> <p>総務省住民基本台帳人口移動報告によれば、H27年は134人、H28年は112人と、相変わらず転出超過ではあるが、少しずつ超過数は減少している。</p> <p>本当の効果が現れるためには息の長い取組が必要であり、今後とも若年層に響く取組になるよう工夫を重ね継続的に実施する。</p>			
担当課	総合政策課				
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	平成29年度	平成30年度	目標値 平成31年度
2	関連グッズ等の売上げ	年度目標値	1,340千円	3,340千円	6,300千円
		実績値	2,050千円		
これまでの取組と実績値の分析及び今後の取組		<p>市観光協会と連携し様々な関連グッズを開発するとともに、販売促進に向けたイベント等を戦略的に実施している。</p> <p>今後は、この経済効果が市内店舗等にも波及するよう、協力店舗の拡大を図るなど、さらなる動きにつなげていきたい。</p>			
担当課	総合政策課				
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	平成29年度	平成30年度	目標値 平成31年度
3	聖地巡礼スタンプラリーの参加者数	年度目標値	3,000人	6,000人	9,000人
		実績値	500人		
これまでの取組と実績値の分析及び今後の取組		<p>ご当地アニメ「サクラノチカイ」に登場するスポットを巡る聖地巡礼スタンプラリーを実施し、アニメファンを実際に市内各所に誘導する取組を行った。</p> <p>スタンプラリーは何回も巡る人は少ないことから、コースを変えたり協力店舗を増やすなどの工夫を凝らして、飽きさせない仕掛けづくりをしていかなければならない。</p>			
担当課	総合政策課				
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	平成29年度	平成30年度	目標値 平成31年度
4	休日の滞在人口率 (NTTドコモによる2h以上の滞在者÷国調人口 休日の14時で比較)	年度目標値	98%	103%	108%
		実績値	93%		
これまでの取組と実績値の分析及び今後の取組		<p>本市はベッドタウンの性格が強く、観光などで本市を訪れる人よりもお出かけで市外に出ていく人が多い。また、道の駅しもつけには年間250万人が立ち寄るが、そこから市内に周遊する方は少ないため、2時間以上の滞在につながっていない現状が読み取れる。</p> <p>アニメをひとつの切り口に、市内の様々なスポットを循環できる仕組みづくりができれば、滞在時間を増やし滞在人口を上げることができる。</p> <p>本年度は観光自転車にキャラクターをデザインした痛チャリの導入や、アニメ声優と巡る聖地巡礼ツアーなどを実施し、周遊を誘引する仕掛けづくりを行っていく。</p>			
担当課	総合政策課				

地方創生拠点整備交付金

(1)「夜明け前」リノベーション事業

重要業績評価指標 (KPI)		基準値 平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値 平成32年度
1	夜明け前利用者数	7,000人	年度目標値	—	—	12,000人	18,000人
	実績値		—	—			
これまでの取組と実績値の分析及び今後の取組		平成28年度に交付決定を受け、平成29年度末に工事完了した。平成30年4月9日に「10ピクニックテーブルス」として古民家カフェの営業を開始したところである。花まつり期間中の来場者は5,150人であり、順調な船出となった。今後は定期的なイベントを開催し、四季を通じて天平の丘公園という歴史公園の資源や古民家の風情を活かした工夫をこらし、集客を図っていく。					
担当課	商工観光課						
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値 平成32年度
2	古民家カフェの売上げ	0円	年度目標値	—	—	950千円	2,375千円
	実績値		—	—			
これまでの取組と実績値の分析及び今後の取組		平成28年度に交付決定を受け、平成29年度末に工事完了した。平成30年4月9日に「10ピクニックテーブルス」として古民家カフェの営業を開始したところである。花まつり期間中の売上げは2,334,100円であり、順調な船出となった。今後とも四季を通じた集客を図るために、定期的なイベントを開催し、天平の丘公園という歴史公園の資源を活かした工夫や、地産地消メニューなど付加価値のある魅力づくりに取り組んでいく。					
担当課	商工観光課						
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値 平成32年度
3	しもつけ風土記の丘資料館入館者数	18,671人	年度目標値	19,500人	20,800人	23,130人	25,630人
	実績値		20,592人	21,121人			
これまでの取組と実績値の分析及び今後の取組		天平の丘公園内に立地する同資料館は、周辺史跡のガイダンス施設であり、公園来園者の全体像を測るのに適した指標となる。「10ピクニックテーブルス」との相乗効果が現れるのはこれからとなるが、引き続き相互に連携を図りながら、公園全体の活性化を図っていく。					
担当課	文化財課						

(2)グリムの館 施設整備事業

重要業績評価指標 (KPI)		基準値 平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値 平成32年度
1	グリムの森・グリムの館の 来園者の増加数	114,281人	300人	300人	600人	700人	800人
	実績値		9,463人	14,375人			
	これまでの取組と実績値の分析 及び今後の取組	<p>(一財)グリムの里いしばしと多くの市民団体が協働し、「グリムの森イルミネーション」をはじめ様々な市民文化活動が活発に行われている。さらに民間愛好家によるコスプレイベントが多数開催され、県内有数の人気スポットとなっている。このことから、控室を増設し利用者の利便性向上を図ったところである。</p> <p>また、増加する利用者を収益性の向上につなげるため、おかしのを増築した。加えて、マニアに人気の高いマンホールカードの配布を開始するなど、来園者の増加に努めた。</p> <p>今後は、イベント等の拠点となる施設ができたことで、さらなる魅力向上と子どもやファミリー層にも親しみやすい仕掛けづくりに取り組み、一層の集客力の向上を図っていく。</p>					
担当課	生涯学習文化課						
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値 平成32年度
2	グリムの館多目的ホール 稼働率	83%	84%	85%	86%	87%	88%
	実績値		83%	83%			
	これまでの取組と実績値の分析 及び今後の取組	<p>同敷地内にあるグリムの森・グリムの館とおかしのをの相乗効果が現れるのは、これからのこととなるが、利用者の利便性の向上とイベント等の拠点となる施設ができたことで、ホールの稼働率の向上が見込まれる。今後とも相互に連携しながら、子どもやファミリー層にも親しみやすい仕掛けづくりを行っている。</p>					
担当課	生涯学習文化課						
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値 平成32年度
3	お菓子の家の売上高 (改築前は売店の売上げ)	592千円	622千円	722千円	4,722千円	5,000千円	5,500千円
	実績値		574千円	701千円			
	これまでの取組と実績値の分析 及び今後の取組	<p>平成28年度に交付決定を受け、平成29年度末に工事完了した。平成30年4月に「おかしのを」としてオープンし営業を開始したところである。市民の文化交流の拠点であり、県内有数のコスプレの聖地でもあるグリムの森のポテンシャルを活用しながら、新たな魅力を生み出し、売り上げにつなげていく。</p>					
担当課	生涯学習文化課						

(3) 下野薬師寺歴史館 増改築事業

重要業績評価指標 (KPI)		基準値 平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値 平成32年度
1	下野薬師寺歴史館及びしもつけ風土記の丘資料館の入館者数	21,000人	21,050人	21,250人	21,550人	21,850人	22,250人
	実績値		27,483人	29,773人			
これまでの取組と実績値の分析及び今後の取組		市内の東と西に歴史拠点施設である2館が位置し、それぞれがCGやARコンテンツを活用した観光資源化を進めている。この2館が相乗効果を発揮し入館者を増やすことは、すなわち市内の周遊促進につながるものであり、今後とも連携を深め魅力の磨き上げを行っていく。					
担当課	文化財課						
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値 平成32年度
2	下野薬師寺ボランティア会員数 (平成29年度より薬師寺及び風土記の丘資料館ボランティア会員数)	40人	44人	46人	48人	50人	52人
	実績値		53人	77人			
これまでの取組と実績値の分析及び今後の取組		平成29年度からは対象範囲を薬師寺ボランティアから拡大し、市内の文化財ガイドの養成を目的とした「文化財観覧ガイドボランティア」に移行した。ボランティア活動の活性化は、官民協働による持続性のある取組に直結するものであり、本年度も講座の開催や登録ボランティアの支援を行い、会員数の増加に努めていく。					
担当課	文化財課						
重要業績評価指標 (KPI)		基準値 平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値 平成32年度
3	市バーチャルミュージアム閲覧数	9,300件	10,000件	11,700件	14,400件	16,600件	18,100件
	実績値		9,579件	15,081件			
これまでの取組と実績値の分析及び今後の取組		本市が進める歴史資源のAR化に関してアンテナの高い層は、パソコン等の情報機器から情報を得ることが多いと考えられる。本市の歴史・史料解説専用ホームページであるバーチャルミュージアムをより一層充実させ、本市を訪れていただく入り口として魅力向上を図っていく。					
担当課	文化財課						